

事業者インタビュー

全体のドライバーの人数と女性及び若年層ドライバーの人数について

- ★ 全体のドライバーは約220名おり、うち女性ドライバーは5名おります。若年層（20代）のドライバーは25名おり、全体の12%ほどになります。新卒採用に力を入れておりますので、他社さんより若年層ドライバーの比率は高いと思います。

女性ドライバーや、若年層ドライバーの採用状況について

- ★ 女性ドライバーは主に中途採用が中心で、どらなびイベント等と連携して募集をしております。現状は女性ドライバーの応募は月に1名程度です。若年層ドライバーは主に新卒採用が中心で、今年の4月で7期目の採用になりました。新卒採用を積極的に行っておりますので、新卒で入社した方で現在も59名がドライバーをはじめ各分野で活躍をしております。新卒は運送業界からの募集が多いので、今後は高卒採用まで幅を広げ高卒で入社した方にはまずは添乗員業務や車掌業務を行っていただき、3年後を目途に大型2種免許を取得いただくことを計画しております。



西窪副部長

女性ドライバーや若年層ドライバーの評判について

- ★ 最近少し変わったとは思いますが、まだまだ世間の認識ではドライバー職＝男性のイメージが強いです。ドライバーの年齢層が高い傾向にあるためか特に女性ドライバーに対するお客様の評判がとても高く、女性ドライバー本人も喜んでおります。また、若年層ドライバーに対しても、高齢者のお客様を中心に励ましのお言葉等をいただいているようで評判はとても良いと感じております。女性目線での気配りであったり、あたりの優しさから大変ありがたいことに女性ドライバーのファンと言っていただけのお客様もいらっしゃいます。



事業者インタビュー

タクシードライバーとの採用形態の違いについて

- ★ バスは一定数のドライバー希望者がいることと、自ら大型2種免許を取得して応募をされる方が半数ほどおり、タクシーと比較して多いのが特徴です。

運転免許の養成制度や社員教育の実施状況などについて

- ★ 現在は、大型2種免許取得支援（養成制度）を展開しており、新卒採用以外でも中途採用者も年間で10名程度が制度を適用しております。社員教育は、当社はコミュニティバスや特別支援学校スクールバスへの配属が多いため、社員教育は特に高齢者や障害者の方に対する研修に力を入れて実施しております。

ドライバーの将来的なキャリアアップの方向性について

- ★ ドライバーから指導運転士となり研修時の教官として活躍する方や、運行管理者として運行管理資格を取得し活躍する方、その他、人事・採用担当や営業担当等、本人の意向により様々な分野へのキャリアアップを会社側も支援しております。

女性専用の休憩室や宿舎など、特別な施設の整備状況について

- ★ 本社には、女性専用のロッカールーム・休憩室（パウダールーム）を備えております。当社の運行すすバスの大半を占めるコミュニティバス路線の場合、休憩場所が区役所等の公共施設内にあることが多いため、トイレについては100%男女別の環境となっております。また、当社は観光バスを除き宿泊を伴う勤務が存在しないため、仮眠施設を完備していますが悪天候時以外において使用することはありません。



事業者インタビュー

パートタイム制や時短勤務の導入など、雇用促進に関する工夫について

- ★ 正社員以外の勤務者（パートタイム勤務）においては、1ヶ月の所定勤務日数を廃し各個人の状況に応じた勤務日数を可能とすることしました。これはドライバーの方の要望を受け、ドライバーの方と話し合い決めたことです。勤務時間は、一部のコミュニティバスでは運行時間が8：30～18：00前後と他の路線としても短く、車両も7m未満の小型バスで運行しているため、女性でも負担なく働きやすい環境です。福利厚生面では、現在社員からの要望等を受け見直しを検討しております。

自社におけるPRポイントについて

- ★ 当社で運転するバスの最大の特徴は、東京都をはじめとする自治体からの委託運行が多数を占めていることです。特にコミュニティバス事業では、日中帯の運行が中心のため、ドライバー職では早朝・深夜・中休・宿泊勤務がないのが最大のポイントです。勤務時間が決まっていますので、サービス残業もなくリズムよく働くことができます。



ドライバーを目指す方へのメッセージ

- ★ バスドライバーといっても、バス会社により業務内容に違いがあります。自分がチャレンジしてみたいバスがどんなバスなのか（乗合バス・高速バス・観光バス・送迎バスなど）をきちんと決めて、そのバスを運転できるようになるまでバス会社がどんな研修を行っているのかをよく調べるのが、バスドライバーへの夢をかなえる第一歩です。

バス事業者の方へ、雇用促進に向けたアドバイス

- ★ 女性ドライバーの採用で応募者が重視されるのは、勤務時間・休日と勤務中の休憩場所等の環境です。一方で新卒採用をはじめとする若年層ドライバーでは、「バスドライバー」への憧れを持っている方が一定数必ずいますので、そんな方達を逃さないようにキャッチするためには、迅速な行動力と自社の強みを積極的にアピールすることが採用に結びつくと思います。